



①

よつばのクローバー発見！

よつばのクローバーは、幸福のしるしと言われていますが、そのいわれの起源は古いようです。芝生広場や公園のあちらこちらに生えていて正式名称はシロツメクサです。たまには広場でよつばのクローバー探しなんて面白いですね。

もりもりクラブ川田さんが探してきてくれました。



②

メダカの学校開校です。

古河総合公園のメダカの学校もいよいよ開校したようです。蓮池や菖蒲池のまわりにはたくさんのメダカのグループが楽しそうに泳いでいます。まわりにはカエルや鳥たちも来ていっそうにぎやかになってきました。



③

民家園の藤の花

花桃がおわって、古河総合公園をしつとりとかざるのは、藤の花です。民家園には2ヶ所、遊具広場には1ヶ所、牧ノ地道から菖蒲園周辺にかけて数ヶ所の藤棚がみごとに咲いています。見頃は5月中旬頃まで



④

蓮池の黄菖蒲と蓮の芽

蓮池では、黄色の花をつけるが咲き始めました、また蓮のちいさな芽がでて一日一日と大きくなりがっています、夏に大輪の花を咲かせるまで蓮の葉は、池を埋め尽くしていきます。黄菖蒲は5月末頃まで楽しめます。



⑤

お茶畑に新芽がたくさんでした。

民家園の南斜面に広がる茶畑では、今たくさんのあざやかな黄緑色の新芽がでています、この新芽は一番最初に採れることから一番茶と言われるお茶の材料になります。この新芽は、5月11日に行なわれる、「ふるさと古河新茶まつり」で訪れた市民の皆さんに茶摘み体験で摘まれ、手もみして製茶されることになります。



⑥

清涼な井戸水のせせらぎ

去年、古河総合公園では御所沼にきれいな水を入れて清浄化を行うために井戸を掘りました、その水は中山台の広場から湧き出てせせらぎとなり、遊具広場を通り池に流れ込んでいます。夏でも冷たい水はこれから子供たちの遊んだ足を冷やす清涼な水となるでしょう。